



愛郷無限

土屋館  
どやだて  
通信

発行者：大曲・花火通り商店街  
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035  
tuck-t@akita-tsujiya.jp

2013年11月15日号 NO.426

写真提供：大崎市

## Subject：大曲納豆汁 B-1 グランプリ in 豊川へ

以前ほど細かくPR出展の告知をしていませんでしたが、「大曲納豆汁」旨め研は、ほとんど毎週末、各地のイベントへ継続的にPR出展を重ねています。

また10月から12月までの三ヶ月間、大曲駅の改札前で運営している【駅ナカこまち横丁】のフードコーナーでも大曲納豆汁を常時提供しており、実は一番人気メニューとなっています。

そして、今週末はいよいよ昨年初出展を果たした日本最大・最強のご当地グルメで街おこし博覧会【B-1 グランプリ in 豊川】へ出展します。今年は愛知県豊川市にて11月9～10日の二日間にわたり開催され、私たちもメンバー一行30名で出展します。

商工会議所青年部を中心にしたいつもの旨め研のメンバーに加えて、昨年同様、認定店からの有志、納豆汁音頭でいつも私たちを応援してくれる「たかはらてるおと微笑みシスターズ」の皆さん、商店街の有志、大仙市役所より観光物産課の若手、一般から参加のメンバーなど老若男女が加勢してくれます。旅費は各々が自己負担。7日に一行を乗せたバスと、食材資材を満載した冷蔵車で大曲を出発。お金をかけないように深夜に高速をひた走り、8日午前中に愛知県に到着してブース設営、前夜祭。そして9日～10日の二日間にわたって全国の愛郷心に溢れた熱いメンバーを揃える団体が群雄割拠する会場で、大曲の、秋田の魅力を存分にPRしてきます。

地元でコツコツ積み上げている日々の【食のまちづくり活動】のお披露目の場であるB-1 グランプリ。二日間の開催ですが365分の2のイベントではなく、364日のまちづくり、人づくり活動の成果を来場者に判定してもらう場です。精一杯頑張っ参ります。開催地の愛知県豊川市は、豊川稲荷神社と手筒花火で有名です。豊川稲荷の神事として街の矜持となっています。官民一体となり、これまで一年以上をかけて開催準備を整えおもてなし企画を進めてきたそうです。早くから一般市民ボランティアを募り、応募ボランティアの方々への研修も充実しています。流石としか言い様がありません。

私たちも昨年の反省を踏まえ、今年は若いメンバー達がプロジェクトチームを結成し、他団体の手法なども研究して、大曲納豆汁のPRパフォーマンスを早くから検討・準備し、効果的に・印象的に大曲を知ってもらう作戦を練りに練ってくれました。

私たちが考える大曲の一番のセールスポイントは【人っこいいな〜】です。

【お・も・て・な・し】という言葉が流行語になっていますが、おもてなしは決してマニュアル的、テクニカル、手練手管な手法ではなく、【人の良さ・お人好し】なんだと思います。垢抜けない我々のおもてなしは、田舎人特有の【人の良さ】であり、気取ることなく、それを全面に出して行きたいと思います。